

公益財団法人世界緑茶協会
平成 28 年度事業計画

(基本的な進め方)

茶を楽しみ、その文化、歴史に触れ、茶の魅力を実感できる「茶の都しずおか」づくりの一翼を担い、世界の茶文化の紹介やお茶を楽しむ新しいスタイルを提案するとともに、日本茶・静岡茶を世界に向けて情報発信する態勢の整備を行う。

本年度は、世界お茶まつり 2016 が開催されるため、本協会が担当するプログラムを有意義かつ円滑に実施する。

また、国の農産物輸出戦略に沿って設立された日本茶輸出促進協議会をはじめ、農林水産省、関係団体と引き続き連携して緑茶の魅力や緑茶に関する情報を世界へ発信し、海外への普及や輸出の促進を図る。

<具体的な事業>

1 茶文化に関する講座及び体験事業(公益目的事業1)

(1) 茶文化セミナー(茶の都しずおか創造セミナー等の開催)

「茶の都しずおか」の創造を目指し、茶に関する文化、歴史、機能性研究成果など様々な情報発信を行うとともに、茶を楽しむ機会を創出する。

内 容	時 期	備 考
茶の都しずおか創造セミナー	平成 28 年 5 月	世界お茶まつり 春の祭典シンポジウム テーマ「海外から見た和食・日本茶の情報 発信」(仮)
「蘭字」ギャラリーの設置運営	平成 28 年 5 月	世界お茶まつり春の祭典「蘭字」展示会 明治から昭和初期の輸出茶に張られたラ ベル「蘭字」の展示

(2) 緑茶通信等の発行

茶に関する幅広い情報を発信するため、情報誌「緑茶通信」を発行する。

発行時期	主要テーマ	発行部数
平成 28 年 9 月	39 号 抹茶、粉末緑茶の現状と未来(仮)	1,000 部
平成 29 年 3 月	40 号 世界緑茶会議 2016	1,000 部

(3) 静岡茶体験コーナーの運営

茶文化の普及や茶の消費拡大を図るため、「しずおかO-CHAプラザ」の静岡茶体験コーナーを自主運営するとともに、ミニ講座について県から受託して実施する。

しずおかO-CHAプラザの運営

場 所・規 模	水の森ビル3階 65㎡ 15席
開 場 時 間	月曜～金曜 午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分
内 容	茶の新商品・世界緑茶コンテスト入賞茶・世界の茶等の展示、ミニ講座の企画、運営、会員市町の企画展示

<ミニ講座のテーマ(予定)>

- 新茶を楽しむ(5月中～6月中)
- 簡単冷茶とおもてなしの本格冷茶(7月上～下)
- 夏休み親子で楽しむお茶講座(7月下～8月中)
- お茶の多様性を知ろう！(9月中～10月上)
- 秋に楽しむお茶～玉露を極める～(11月中～12月上)
- 入賞茶を味わう(1月中～2月上)
- お茶とお菓子でティータイム(2月中～3月中)

2 世界の茶に関する情報の集積及び発信(公益目的事業2)

(1) 日本茶輸出の促進

ア 国際的な見本市への参加

国際的な食品見本市等へ参加し、日本茶の淹れ方や保管方法、安全性、緑茶の機能性を紹介するとともに、輸出に取り組む茶業者の出展支援と商品展示を行う。

開催地	米国	国内
開催日時	平成 28 年 6 月	未定
名 称・ 開催場所	World Tea Expo2016 米国ラスベガス	未定

イ セミナー等の開催

日本茶輸出促進協議会等の関係団体と連携し、海外の茶の流通やマーケティングを研修するセミナーを開催し、日本茶の輸出を促進する。

開催日	平成 29 年1月中旬
場 所	静岡県内
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・日本茶のマーケティング最新事情(専門家からの講演) ・海外市場での茶の商品トレンドと流通動向(協会担当者) ・日本茶の輸出戦略を探る(参加者と双方向の意見交換)

ウ 日本茶を海外に紹介するためのコミュニケーション能力養成講座の開催

通訳案内士や県内留学生を対象として、「日本茶」について英語または母国語で説明できる人材を養成するための講座を実施する。

開講回数	3 回(通訳案内士向け)、1 回(県内留学生向け)
開催場所	しずおか O-CHA プラザ、茶生産農家、茶小売店、県立大学
内容	日本茶の種類と特色、効能、淹れ方、歴史、製造法などを英語で適切説明する方法を専門家並びに米国人翻訳家から学ぶ
連携団体	静岡県立大学 茶学総合研究センター、静岡県 観光政策課

(2) 世界への情報集積・発信

ア 世界とのネットワーク形成

茶の輸出入については、国際的な規格や基準の制定が進められており、我が国としてもこれらの協議に積極的に参画していく必要がある。

このため、農林水産省が設置した国際規格への国内審議委員会に構成員として参画し、国内関係団体の意見調整や対国際団体の窓口役を担う。これにより、国内外の情報集積を行う。

茶に関する国際会議への参加調整	<ul style="list-style-type: none"> ・ITC(国際茶委員会)の会議出席による生産、貿易に関する情報の収集、国際的課題の調査。(5月上旬、英国ロンドン) ・FAO-IGG(国連世界食糧農業機構「茶に関する政府間グループ会議」)における輸出入の規制などに関する情報収集。(5月予定、アフリカケニア) ・ISO(国際標準化機構)TC34/SC8(食品部会/茶分科会)の事務局 BSI(英国規格協会)と日本の国内審議団体(農水省)との連絡調整業務、投票業務
各国の茶関連団体との交流、情報交換	全米茶業協会、世界茶連合会、中国茶葉流通協会、中国国際茶文化研究会、韓国国際茶文化交流協会、台湾茶協会などとの交流により、情報収集と発信を行う。

【海外特別会員の状況と目標】

H28 見込み	H29 目標
10 国・地域、19 団体	20 国・地域、30 団体
中国 3、台湾 4、米国 5、英国、韓国、ドイツ、スイス、ロシア、アルゼンチン、シンガポール	イタリア、カナダなど欧米諸国をはじめ ASEAN 諸国へ展開

イ O-CHA ネット、会員制情報共有サイト(Facebook)を活用した情報集積と発信

平成 18 年 3 月の設立時から開設しているホームページをより見やすく、多言語で発信するため、SNSとの連携や前年度に引き続きリニューアルを進めることで、情報発信力の強化を図る。

内 容	発信手段
<ul style="list-style-type: none"> ・世界的な茶に関するニュースや生産・消費などの状況 ・国際的な見本市や旬のイベントに関する情報 ・茶の機能・効能に関する研究成果情報 ・協会や各団体が開催する講座の開催に関する情報 	世界緑茶協会ホームページ「O-CHA ネット」 賛助会員向けメールマガジン(1回/月程度) Facebook による多言語の情報発信(2回/週程度)

ウ 日本茶の輸出戦略への参画(一部を日本茶輸出促進協議会事業により対応)

日本茶の輸出を促進するため、国の輸出戦略実行委員会茶部会及び日本茶輸出促進協議会に参画して、ジャパンプランドの確立やマーケティング体制の構築、輸出環境整備などの課題検討に参加するとともに、国の目標達成に向けた、セミナーや海外での日本茶PR等の施策展開を分担する。

また、日本茶輸出促進協議会等と連携し、全米茶業協会等の海外茶教育プログラムへの情報提供と連携強化を図る。

(3) 世界緑茶会議の開催・運営(全てを日本茶輸出促進協議会事業により対応)

世界お茶まつり秋の祭典として、世界の茶業者が一堂に会し、お茶の文化と緑茶の世界的な普及のために必要な課題や方策について議論する「世界緑茶会議」を開催する。

また、各国のお茶の情報交換や議論を深め、関係国の国際的なネットワークの確立を目指す。

開催期間	平成 28 年 10 月 27 日～30 日
開催場所	グランシップ 11 階会議ホール「風」
参加者	北米、EU、インド、中国、日本の茶業関係者
内容	前回まで会議の発表内容を踏まえ、各発表者が各国各地域のトレンドについて発表し、茶の新たな需要創造や茶を愉しむ生活空間の拡大について議論する。

(4) 世界緑茶コンテストの開催

ア 世界緑茶コンテスト 2016 の開催

新しいコンセプトを持ち、創造性に満ちた魅力あるお茶の商品を提案するコンテストを開催する。

目標出品点数	100 点(うち海外 30 点)
募集期間	平成 28 年 4 月～7 月
審査会	平成 28 年 8 月 島田市金谷生きがいセンター「夢づくり会館」 (審査員) 茶研究者、流通業者、マーケティング研究者、デザイナー
入賞茶の展示・PR	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年 10 月、表彰式(世界お茶まつり関連行事として調整予定) ・各種イベントや食品見本市等にて展示、PRを実施 ・ホームページ「O-CHA ネット」に掲載

※本年は世界お茶まつり 2016 開催年であることから、これまでに出品実績が少ない生産国と地域(日本、中国、韓国、台湾以外)からの出品料を 2 点まで減免し、これを各国の茶協会へ告知して出品要請を図る。

イ 海外品評会への出展支援

日本茶の国際的なブランド化を図るため、海外で開催される第 11 回国際名茶品評会やゴールドメダル茶品評会 2016 への出品支援や日本の窓口業務を担う。

(5) O-CHAパイオニア顕彰

茶にかかわる優れた学術研究、緑茶の振興及び発展に寄与した産業技術、緑茶生活文化の提案、消費拡大等の優れた成果を顕彰する。

ア 表彰の区分

部門	内容
学術研究大賞	茶に関する優れた学術研究成果
新技術・新商品開発大賞	茶の生産や消費に関する革新的技術や新商品開発
文化・芸術大賞	茶に関する文化及び美術等の芸術に関する活動
CHALLENGE 賞	今後の成果が期待される独創的な取組み
O-CHA特別賞	その他の優れた取組み

イ 審査会:平成 28 年 9 月

ウ 表彰式:平成 28 年 10 月(世界お茶まつり 2016 関連行事として調整予定)

3 ホームページバナー広告(収益事業)

O-CHANET は、1か月平均 33 万件のアクセスがあるお茶の総合情報サイトであり、お茶関連業者(当協会会員)へのバナー広告掲載を勧めることにより、当協会HPを中心にしたネットワークの構築をすすめる。

平成28年度収支予算

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで（単位：千円）

I 収入の部

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増減	備 考
1 基本財産の運用収入	7,345	7,345	0	
2 会費収入	11,250	11,250	0	
3 事業収入	4,100	3,600	500	
受講料等収入(公益1)	500	500	0	
情報誌発行収入(公益1)	400	400	0	
出展負担金等収入(公益2)	1,000	1,000	0	
コンテスト出品料収入(公益2)	1,500	1,000	500	
バナー広告収入(収益1)	700	700	0	
4 県補助金等収入	11,480	17,244	△ 5,764	
静岡県補助金(公益2)	5,429	5,429	0	
静岡茶体験コーナー企画運営業務委託費(公益1)	2,328	2,328	0	
静岡茶おもてなしリーダー育成業務委託費(公益1)	0	7,993	△ 7,993	
ワールドティーエキスポ2016出展業務委託(公益2)	2,086	0	2,086	
日本茶輸出促進協議会事業補助金(公益2)	1,537	1,494	43	
ふじのくに食の都食育推進協議会補助金(公益1)	100	0	100	
5 茶取引安定協会特定寄付	2,000	2,000	0	
6 前年度繰越	2,978	4,000	△ 1,022	
収入合計	39,153	45,439	△ 6,286	

II 支出の部

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増減	備 考
1 事業費	33,118	39,344	△ 6,226	
(1) 静岡の茶文化の提案及び普及(公益1)	11,793	19,209	△ 7,416	
茶文化セミナー	3,223	4,418	△ 1,195	茶の都しずおか創造セ ミナー等
緑茶通信等の発行	4,440	4,470	△ 30	
静岡茶体験コーナーの運営と講座開催	4,130	2,328	1,802	
静岡茶おもてなしリーダーの育成	0	7,993	△ 7,993	
(2) 世界の茶に関する情報の集積及び発信(公益2)	21,312	20,122	1,190	
日本茶輸出の促進	8,968	9,888	△ 920	
世界への情報集積・発信	2,783	2,762	21	
世界緑茶会議開催	3,419	1,846	1,573	
世界緑茶コンテスト開催	4,142	3,628	514	
O-CHAパイオニア顕彰	2,000	1,998	2	
(3) ホームページバナー広告(収益1)	13	13	0	
2 管理費	4,830	4,890	△ 60	
3 予備費	700	700	0	
4 基本財産償却費	505	505	0	
支出合計	39,153	45,439	△ 6,286	

人件費については各事業の活動内容(量)に応じて適正に配分

収支予算書に係る注記

1 投資活動及び財務活動に関する見込み

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増減	備 考
【投資活動収支の部】				
1 投資活動収入				
特定資産取崩収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出				
特定資産取得支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
【財務活動収支の部】				
1 財務活動収入				
借入金収入計				
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
借入金返済支出				
リース債務返済支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	

2 平成28年度における短期借入金の限度額は、1,000万円とする。

3 人件費については各事業の活動内容(量)に応じて適正に配分する。

公益財団法人世界緑茶協会 正味財産増減予算書 内訳表

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計		法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	小計			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	3,420,000	3,420,000	0	0	3,420,000	0	6,840,000
基本財産の運用収入			3,420,000	3,420,000		0	3,420,000		6,840,000
特定資産受取利息				0		0			0
受取会費	0	0	11,250,000	11,250,000	0	0	0	0	11,250,000
会費収入			11,250,000	11,250,000		0			11,250,000
事業収益	900,000	2,500,000	0	3,400,000	700,000	700,000	0	0	4,100,000
受講料収益	500,000			500,000		0			500,000
情報誌発行収益	400,000			400,000		0			400,000
出展負担金等収益		1,000,000		1,000,000		0			1,000,000
世界緑茶コンテスト出品料		1,500,000		1,500,000		0			1,500,000
輸出促進協議会事業負担金収益		0		0					0
バナー広告収益				0	700,000	700,000			700,000
受取補助金等	4,414,000	7,066,000	0	11,480,000	0	0	0	0	11,480,000
補助金収益		7,066,000		7,066,000		0			7,066,000
委託費収入	4,414,000			4,414,000		0			4,414,000
受取寄付金	0	0	2,000,000	2,000,000	0	0	0	0	2,000,000
茶取引安定協会特定寄付			2,000,000	2,000,000		0			2,000,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取利息				0		0			0
雑収益				0		0			0
経常収益計	5,314,000	9,566,000	16,670,000	31,550,000	700,000	700,000	3,420,000	0	35,670,000

公益財団法人世界緑茶協会 正味財産増減予算書 内訳表

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計		法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	小計			
(2)経常費用									
事業費	11,793,000	21,312,000	0	33,105,000	13,000	13,000		0	33,118,000
役員報酬	1,050,000	3,047,000		4,097,000	3,000	3,000			4,100,000
給料手当	2,609,000	7,194,000		9,803,000	4,000	4,000			9,807,000
福利厚生費	1,030,000	2,184,000		3,214,000	2,000	2,000			3,216,000
臨時雇賃金	547,000	0		547,000		0			547,000
会議費	1,686,000	99,000		1,785,000		0			1,785,000
旅費交通費	387,000	1,156,000		1,543,000		0			1,543,000
通信運搬費	220,000	254,000		474,000		0			474,000
消耗品費	736,000	613,000		1,349,000		0			1,349,000
印刷製本費	477,000	375,000		852,000		0			852,000
保険料	33,000	20,000		53,000		0			53,000
諸謝金	640,000	960,000		1,600,000		0			1,600,000
支払負担金	300,000	3,710,000		4,010,000		0			4,010,000
租税公課	236,000	1,000		237,000		0			237,000
委託費	1,500,000	1,496,000		2,996,000	4,000	4,000			3,000,000
広告宣伝費	280,000	0		280,000		0			280,000
手数料	62,000	203,000		265,000		0			265,000
管理費							4,830,000	0	4,830,000
役員報酬							900,000		900,000
給料手当							973,000		973,000
福利厚生費							1,162,000		1,162,000
会議費							80,000		80,000
旅費交通費							85,000		85,000
通信運搬費							55,000		55,000
消耗品費							39,000		39,000
印刷製本費							100,000		100,000
光熱水料費							85,000		85,000
賃借料							30,000		30,000
支払負担金							150,000		150,000
諸謝金							300,000		300,000
租税公課							71,000		71,000
委託費							550,000		550,000
手数料							40,000		40,000
退職給付費用							200,000		200,000
雑費							10,000		10,000
経常費用計	11,793,000	21,312,000	0	33,105,000	13,000	13,000	4,830,000	0	37,948,000

公益財団法人世界緑茶協会 正味財産増減予算書 内訳表

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計		法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	小計			
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 6,479,000	△ 11,746,000	16,670,000	△ 1,555,000	687,000	687,000	△ 1,410,000	0	△ 2,278,000
当期経常増減額	△ 6,479,000	△ 11,746,000	16,670,000	△ 1,555,000	687,000	687,000	△ 1,410,000	0	△ 2,278,000
2. 経常外増減の部									
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法人税、市民税及び事業税							71,000		71,000
他会計振替額			342,552	342,552	△ 342,552	△ 342,552			0
当期一般正味財産増減額	△ 6,479,000	△ 11,746,000	17,012,552	△ 1,212,448	344,448	344,448	△ 1,481,000	0	△ 2,349,000
一般正味財産期首残高			634,500	634,500	343,500	343,500	2,000,000		2,978,000
一般正味財産期末残高	△ 6,479,000	△ 11,746,000	17,647,052	△ 577,948	687,948	687,948	519,000	0	629,000
II 指定正味財産増減の部									
受取補助金等				0		0			0
一般正味財産への振替額				0		0			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高			196,500,000	196,500,000		0	196,500,000		393,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	196,500,000	196,500,000	0	0	196,500,000	0	393,000,000
III 正味財産期末残高	△ 6,479,000	△ 11,746,000	214,147,052	195,922,052	687,948	687,948	197,019,000	0	393,629,000